北九州市立門司海青小学校　学校通信　《令和5年度4月臨時号》令和5年4月19日

海青だより

～学校教育目標～
自ら学び、心と体を大切にする

校長　緒方美加子

４月も半ばに入り、一年生も学校生活に慣れようと頑張っています。どのクラスも本格的に授業が始まり、子ども達は意欲的に取り組んでいます。２１日に行います授業参観を前に、本校の今年度の目標や目指す児童像、学校像を保護者の皆様にお伝えします。
一年を通じて目指していきたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

目指す学校の姿～明日も学校に行こう～

「学校に居場所がある」。「授業がわかる。」「役に立っているという実感がある。」「仲間がいる。」「共感してもらえる。理解してもらえる。聴いてもらえる。」こんな学校づくりをしていきます。そのために、主体的・対話的で深い学びを行います。学習時に話合いの場を多く設定し、ICT 機器を活用し効果的に話し合いを行っていきます。話合いの結果、自分の気持ちを表現できることを目指します。協働的な学びを進めます。

目指す子どもの姿～夢中を手放さない子ども、自己決定し、発信ができる子ども

夢中になれるものを見つけよう。夢中になるためには、様々なことに触れ、チャレンジし、楽しいと思えるまで学び、途中で投げ出さず、やり遂げる力が必要です。そのために、友達の意見を聴いて自分の考えをまとめ、自己決定し、発信ができる力を大事にします。また、タブレットドリルを活用し、個別最適な学びを進めます。今年度は最後までやり遂げるよう努力します。

こんなことを大事にします。

〇児童同士がなんでも言い合えるクラスを作ります。相手や自分を大事にし、他の意見を受け止め、理解し合えるクラスです。
〇児童の尊厳を大事にします。その上で、ルールやマナーを身につける素敵な人を育てたいと思います。また、傾聴姿勢のある人を目指します。

家庭との連携を密にします。

〇学校は、毎日楽しいことばかりではありません。時には先生に指導を受けることがあります。友達との関係が上手くいかないときもあります。学校と家庭が連携し、本人が納得し、解決することが大事です。どのような状況でどんな指導・支援をしたのかをご家庭にも必要に応じてお伝えしようと思います。

クラスの環境づくり～シンプル・クリアー・ビジュアル・シェア～

①黒板のまわり・・授業に集中できるようになるべくシンプルな環境づくりに取り組みます。また、どのクラスも同じ掲示物にし、大事なことを学校全体で伝えていきます。
②教室の両サイド・・気が散らないようにいつもは何も掲示しません。学習の振り返り時に視覚的に掲示にします。
③教室の後ろ・・以前は、子ども達の成果物を一様に掲示しましたが、今年度は、児童一人一人が学習で一番頑張ったもの、人に見て欲しいものを自分で決めて、掲示します。また、係活動で友達に知らせたい事や見て欲しいものを掲示します。自分発信のものは、人によって違います。違いを受け止め、理解し合える、尊重し合える人に育ってほしいと願います。